

PRO-DUST

LIFE COMMUNICATION



取扱説明書

安全上のご注意	・・・・・・・・ P 1
設置方法	・・・・・・・・ P 2
各部操作説明	・・・・・・・・ P 3～4
フィルターの交換手順	・・・・・・・・ P 5～6
清掃・点検	・・・・・・・・ P 7
修理を依頼される前に	・・・・・・・・ P 8
製品仕様	・・・・・・・・ P 9



本製品を末永く、より良い状態で正しくお使いいただくために、
お使いになる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになった後は大切に保管してください。

■安全上のご注意 –はじめにお読みください–

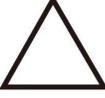
絵表示について

この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。
	⊘記号は「してはいけないこと」を意味しています。

 警告	
修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理改造は行わないでください。 異常動作して発火・けがをすることがあります。	湿気の多い場所で使用したり、水につけたり、水をかけたりしないでください。 ショート・感電の恐れがあります。
本体を落としたり衝撃を与えないでください。 火災・感電の恐れがあります。	濡れた手で製品を使用しないでください。 感電の恐れがあります。
 注意	
日本国内で使用してください。 火災・機器の故障の原因になります。	子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使用しないでください。 けが・やけどの恐れがあります。
熱湯が出ることがあります。ご注意ください。 やけどの恐れがあります。	当社指定のフィルター以外は使用しないでください。 機器の故障の原因になります。

■設置方法

1. 設置場所

- 屋内に設置してください。
- 熱の影響を受けやすい所、直射日光を受ける所や、レンジ・ストーブ・コンロ等の熱源の近くには設置しないでください。
- 水がかかるような場所には設置しないでください。
- 製品の裏側と壁の間は10cm以上離して設置してください。
- 製品に対して平坦な場所に設置してください。また熱に弱い敷物の上には放置しないでください。

2. 電源・電源コード

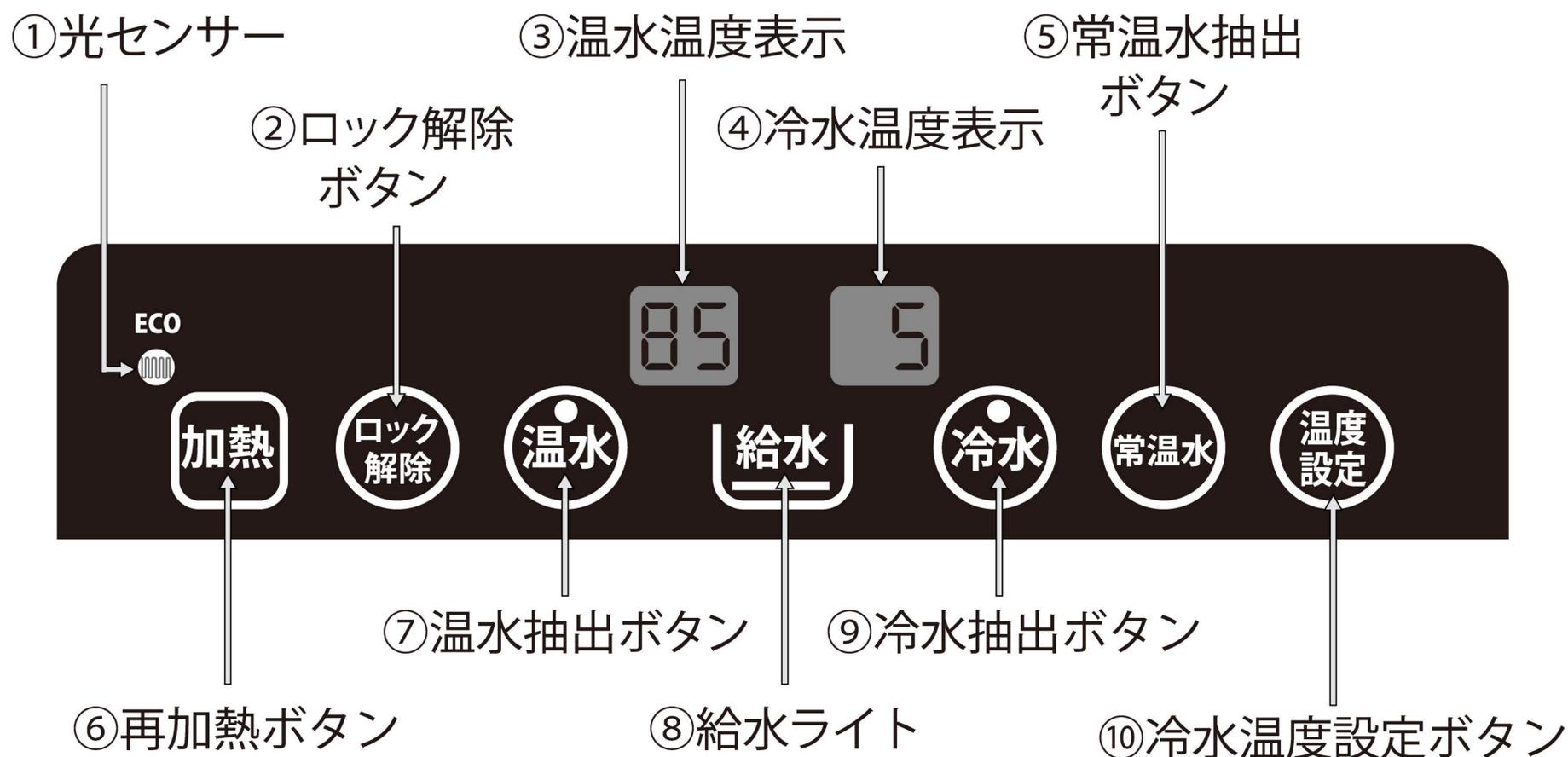
- 電源はAC100V、50または60Hzで、12A以上の容量のコンセントから単独で取ってください。
- 電源コードや差し込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。
- 電源コードを束ねた状態で使用しないでください。
- 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重い物を乗せたり、挟み込んだりしないでください。
- 電源コードを引っ張って差し込みプラグを抜かないでください。

使用するときのご注意

- 本体を叩いたり、乗ったり、揺すったり、傾けたりしないでください。破損や故障の原因になります。また、サーバーが倒れたりすると大けがの恐れがありますので注意してください。
- 分解や改造をしないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 配線等が水害により水に濡れた場合、使用しないでください。感電の恐れがあります。担当店にご連絡ください。
- 直射日光のあたる場所での使用は、避けてください。温度制御に支障を生じさせる恐れがあります。
- 空焚きに注意してください。温水抽出ボタンを押して水が出ることを確認してから温水スイッチを入れてください。
- ゴキブリなどが侵入しやすい室内での使用は、避けてください。
- 旅行などで長期間使用しなかった場合は給水を止め、温水ボタンをOFFにしてから水が出なくなるまで温水・冷水の抽出ボタンを押し、一度タンクを空にしてからご使用ください。水が傷んでいる場合があります。また、予め長期使用しないことがわかっている場合、サーバー内の水を全て抜き、フィルターは外して冷蔵庫へ保管してください。再度使用の際は上記作業を行ってください。

■各部操作説明

1. コントロールパネル



①光センサー

背面の光センサースイッチが「ON」の時、室内の明暗を感知します。室内が暗く省エネモードになります。

②ロック解除ボタン

温水を抽出する前に約3秒間長押しします。ロック解除を知らせる「ピッ」という電子音が鳴ったら、温水が抽出可能です。一度温水抽出ボタンから指が離れると再びロックがかかるため、温水を再抽出する場合は、再度ロック解除ボタンを長押ししてください。

③温水温度表示

温水の温度が表示されています。

④冷水温度表示

通常は冷水の温度が表示されています。冷水温度調節時には、設定する温度が表示されます。

⑤常温水抽出ボタン

押している間常温水が出ます。ボタンから手を放すと抽出が止まります。

⑥再加熱ボタン

温水の通常温度設定は90℃です。再加熱ボタンを押すと95℃まで温度が上昇します。温度上昇中は温水抽出ボタンの赤色のライトが点滅し、95℃に達するとライトが点灯に変わります。

⑦温水抽出ボタン

押している間温水が出ます。ボタンから手を放すと抽出が止まります。加熱中は赤色のライトが点滅し、設定温度に達するとライトが点灯に変わります。加熱中も、温水の抽出は可能です。

⑧給水ライト

点滅してタンクが空になっていることをお知らせします。

※給水されない場合は下部扉を開き、閉めなおしてください。

⑨冷水抽出ボタン

押している間冷水が出ます。ボタンから手を放すと抽出が止まります。冷却中は緑色のライトが点滅し、設定温度に達するとライトが点灯に変わります。冷却中も、冷水の抽出は可能です。

⑩冷水温度設定ボタン

冷水温度は5℃、8℃、12℃の3段階に設定が可能です。冷水温度設定時は冷水の温度表示が点滅するため、お好みの温度が表示されたときに設定を終了してください。冷水温度設定ボタンを1回押すごとに1段階ずつ温度が変更されます。

2. 本体上部ボタン



温水抽出ボタン・冷水抽出ボタン

中央にある『ロック解除ボタン』を押してから温水・冷水抽出ボタンを押してください。

押している間温水・冷水が出ます。ボタンから手を放すと抽出が止まります。

3. 本体裏スイッチ



① 温水タンク
加熱
スイッチ

① 温水タンク加熱スイッチ

「ON」で温水タンクが加熱されます。

■フィルターの交換手順

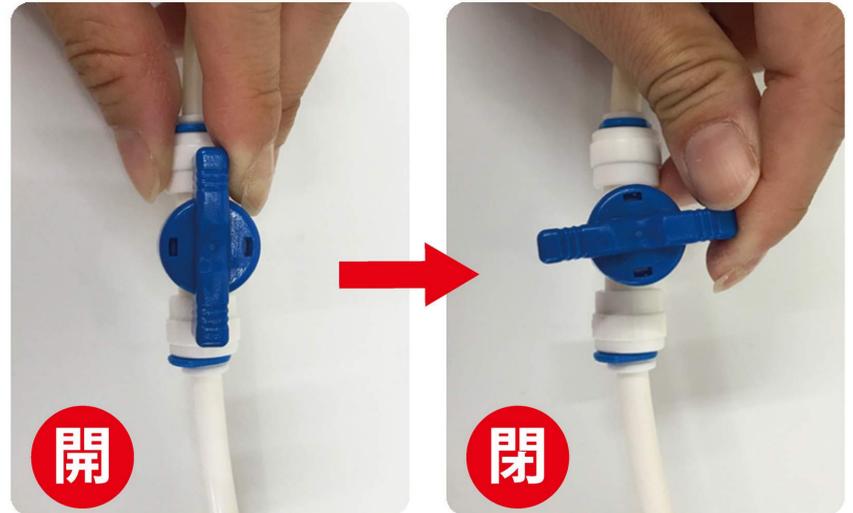
※1年に1度交換時期が近づくと郵送にてお届け致します。

1 交換用フィルターが届いたら



交換用フィルターと本紙
上記の箱でお客様のお手元に届きます。

2 本体裏側にあるバルブを閉めます。



3 パネルを開きます。

Vitaの正面右側にある
黒い部分を指で押して
パネルを手前に引きます。



■日常のお手入れ

●受け皿

- ①受け皿を手前に引きます。
- ②蓋を外し、溜まったお水を捨て中性洗剤などでよく洗い流してください。
- ③ペーパーなどで受け皿を拭いてください。

●本体外装・コック

- ①コック部分はティッシュやペーパーにサーバーのお水を含ませて汚れを拭き取ってください。
- ②本体外装はタオルなどでサーバーのお水を含ませて拭き掃除をしてください。



4 セットされているフィルターを外して新しいフィルターを付けます。



本体からフィルターを手前に引いて外します。



フィルターについている黒い部分を指でつまみます。



そのまま上に持ち上げます。



新しいフィルターのキャップを外します。



黒いジョイントの穴をフィルターの突起に合わせます。



カチッと音がするまで差し込みます。



新しいフィルターを本体に戻します。

⚠️ ご注意

※フィルター交換時に水がこぼれることがありますので、ご注意ください。

※取り外したフィルターの中には水が入っています。横にすると水がこぼれますのでご注意ください。

※取り外したフィルターは、一般ゴミとして処分していただけますが、各自治体の処理方法に沿って処分をお願いします。

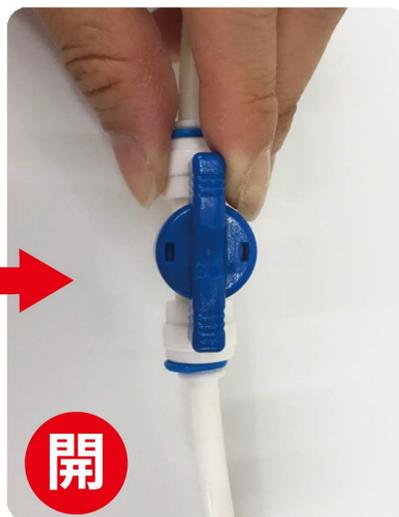
5 バルブを開け、水漏れがないか確認します。

2の閉を開にします。

水漏れがないことを確認し、開いたパネルを閉じてください。以上でフィルター交換は完了です。



閉



開

フィルター交換動画のご案内

Webで検索 <https://youtu.be/B7ykYK7PdFY>



QRコードを読み取って動画をチェック

■清掃・点検

1. 電源プラグのホコリ除去

プラグを外し、掃除機でホコリを吸引してください。

2. 受け皿の清掃

受け皿に溜まった水を清掃してください。

3. コック、汚れの清掃

コックからコップに注ぐときに飛び跳ねる水が汚れの原因になります。

コック内部の清掃は、綺麗な水で濡らした綿棒をご使用ください。

4. 放熱板ホコリ除去

放熱板にホコリやゴミが蓄積すると冷却能力が低下して消費電力が高くなります。

掃除機を使用して綿ゴミを吸引してください。

5. サーバー外装乾拭き

上部プレートやサーバーの前面パネルは、静電気によってホコリを付着させます。

キッチンペーパーでホコリを乾拭きして除去してください。

6. 水漏れ

下部扉を開き、床面が濡れていないか確認してください。



サーバーの内部を清掃するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを差したままで作業すると感電や火傷の恐れがあります。

内 容	掃 除 ・ 点 検 時 期		
項 目	作 業 方 法	毎 日	3ヶ月に1度
電 源 プ ラ グ	ホ コ リ 除 去		○
受 け 皿	清 掃	○	
コ ッ ク	汚 れ の 清 掃		○
放 熱 板	ホ コ リ 除 去		○
サ ー バ ー 外 装	ペ ー パ ー 乾 拭 き		○
水 漏 れ	床 面 の 確 認	○	

⚠ 衛生上のご注意

- ・ 布巾によるウォーターサーバーの清掃は行わないでください。
布巾に付着した臭いが水に移る恐れがあります。
- ・ コックの内側部分には手を触れないでください。
- ・ 臭いがある室内でのご使用は、避けてください。
- ・ 衛生状態を保持するため、熱湯スイッチはOFFにしないでください。
- ・ ウォーターサーバーから一度使用したペットボトルに入れて飲用しないでください。ペットボトル内で雑菌繁殖の恐れがあります。

■修理を依頼される前に

故障かなと思う前に、もう一度下記の点をご確認ください。

症 状	主な原因	対処方法
まったく冷えない	・電源プラグが抜けている。	・プラグを差し込む。
	・ヒューズが切れている。	・ヒューズを交換する。
	・ブレーカーが落ちている。	・安全を確認しブレーカーを入れる。
	・停電している。	・通電後、動作を確認する。
	・コンプレッサーの故障。	・担当店に連絡する。
よく冷えない	・まわりに強い熱源がある。	・強い熱源から離す。
	・直射日光があたっている。	・直射日光にあたらない場所に移動する。
	・室温が高い。(夏場など)	・風通しを良くして室温を下げる。
	・冷水を連続使用した。	・15分冷水を使用しない。
熱湯にならない	・空焚き安全装置が作動している。	・温水スイッチをOFFにして、温水タンクに水が貯まったことを確認してからスイッチをONにしてください。
熱湯・冷水が出ない	・タンク内がカラになっている。	・水が給水されているか確認する。
	・タンク内からの水が給水されていない。	・下部扉がきちんとしまっているか確認する。
	・水漏れ防止装置が作動している。	・水漏れ防止装置内のリークタオルを交換。
本体から水が漏れる	・フィルター接続がしっかりはまっていない。	・各接続部を確認し、水漏れ箇所を接続し直す。
	・タンク内満水検知センサーの誤作動。	・水道接続の止水栓を止める。
ピーピー音が鳴る		・冷水ボタンを押し、水を出す。
音がうるさいとき	・本体と床に隙間がある。	・隙間に詰め物をして埋める。
	・受け皿がグラついている。	・受け皿をしっかりと取り付ける。

こんなときは、担当店にご連絡ください

- ・ウォーターサーバーが正常にご使用できないとき。
- ・ウォーターサーバーの使用を長期に渡り中断したいとき。
- ・引越し等により、設置場所を変更したいとき。

- ・ウォーターサーバーに強い衝撃を与えた場合、冷却機能が正常に働かない恐れがあります。
- ・ウォーターサーバーを45度以上傾けると、冷却機能に支障を与える恐れがあります。

■製品仕様

製 品 名	C O L D / H O T ウォーターサーバー
型 式	H C 9 9 L - P O U
外 形 寸 法	1 0 5 × 3 2 × 3 5
重 量	約 2 8 . 8 k g
熱 湯 タ ン ク	S U S 3 0 4 1 . 6 ℓ
冷 水 タ ン ク	S U S 3 0 4 3 . 0 ℓ
冷 却 温 度	約 5 ° C 、 8 ° C 、 1 2 ° C
冷 却 方 式	強制冷却式
コ ン プ レ ッ サ ー	1 / 1 0 H P 密閉型
冷 媒	R - 1 3 4 a
冷 却 消 費 電 力	8 5 W
冷 却 温 度 制 御	N T C 方式
放 熱 板	ワイヤー型
ヒ ー タ ー	バンドヒーター
ヒ ー タ ー 消 費 電 力	3 5 0 W
熱 湯 温 度	約 8 5 ° C 、 9 0 ° C 、 9 5 ° C
熱 湯 温 度 制 御	N T C 方式
過 熱 防 止 制 御	バイメタル(手動復帰型)
定 格 電 圧	A C 1 0 0 V 5 0 / 6 0 H z
電 源 コ ー ド の 長 さ	1 . 6 m

お問い合わせ



0120-032-841

平日9:00~18:00 (土・日・祝を除く)

株式会社プロダスト

【本社】〒458-0922 愛知県名古屋市緑区桶狭間切戸2301番地

【Vita事業部】〒470-1123 愛知県豊明市西川町笹原28-6



<http://pro-dust-vita.com/>